

進路便り

第4号



これからの学習について

三者面談が終わり、出願準備を進めていく時期となりました。これからは志望校の出題傾向をつかみ、本格的に対策をとっていく時期です。まずは授業を大切に力を伸ばしていきましょう。50分間の授業に集中して取り組むことができる体力・精神力を保つことこそ、今後の学力の向上につながります。過去問題集を入試さながらに、時間を決めてやってみる。苦手な分野については、繰り返し問題を解いて定着を図るなど、得点アップにつながる取組みをしていきましょう。

作文や面接対策も本気で考え始めていきましょう。都立高校であれば「期待する生徒の姿」が各クラスにおいてあります。私立高校であれば、書店に過去問題集が並んでいます。また、多くの学校ではホームページに掲載してあったり、説明会にいったときに入手することができます。昨年度実際に出题された作文課題や面接についての資料を参考にし、作文なら3回くらいは実際に書いてみるのがよいでしょう。自分という人間をどのようにアピールするのかということも、大切な入試対策です。面接ガイドを参考にし、志望理由や高校生活の中で頑張りたいことをまとめていきましょう。

書類作成上の基本的事項



入試に向けた準備は自分で取り組もう！



インターネット出願をおこなう学校が多くなり、手書きで作成する書類は減ってきています。しかし、入学願書等の書類は公的な書類です。したがって、その書き方（入力内容）にも注意を払う必要があります。書類作成上の基本的事項について確認しておきましょう。

- ①「親展」とは・・・大切な書類に使います。「宛名（あてな）の人」に直接見てもらうものという意味です。宛名の人以外が開けると無効になってしまいます。

高校の校長先生宛の「調査書」や「推薦書」に使われます。

- ②「緘（かん）」とは・・・封筒の裏面の、のり付けされた部分に押されている印（しるし）です。「閉じる」という意味です。

「べ」や「締」では単に閉じたというだけのしるしですが、「緘（かん）」は緘封といって中の書類を見られないようにしっかり閉じましたという意味があります。契約書や権利書といったとても重要な書類に使われます。

- ③「マル」で囲むときは・ [卒業見込み] ではなく、 [卒業見込み] と文字全体を囲みましょう。

- ④「フリガナ」は・・・ [フリガナ] とあるときはカタカナで書きます。
[ふりがな] とあるときはひらがなで書きましょう。

- ⑤卒業年月日は・・・今年度末の [3月31日] 卒業見込みになります。

具体的には【令和8年3月31日】もしくは【2026年3月31日】です。

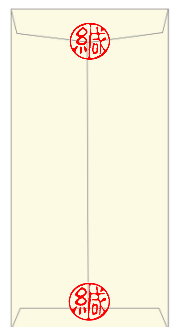
- ⑥志願者との「続柄」・・・ [父] [母] [祖父] [祖母] などと書きます。

[親子] などとは書きません。「生徒本人から見た関係」という意味です。

- ⑦近年「ハンコ」を押す書類は少なくなっていますが、押す場合はスタンプ式の印は不可です。

※消えるボールペンの使用
や修正テープによる訂正は、
原則認められていません。

親展



都立高校

令和8年度東京都立高等学校入学者選抜におけるインターネットを活用した出願について

「インターネット出願を実施する募集区分」

- ・推薦に基づく選抜
- ・学力検査に基づく選抜（第一次募集・分割前期募集）
- ・海外帰国生徒対象 4 月入学生徒の選抜 ・通信制課程の入試（前期選抜）
- ・在京外国人生徒等対象の入試（国際高校・4 月入学）

※学力検査に基づく選抜（国際高校以外の在京外国人対象選抜・第二次募集）等、左記以外の募集区分では、インターネット出願は実施しません。

【出願の手順】

①志願する都立高校専用のインターネット上の出願サイトへアクセスし、メールアドレスを登録してIDを取得します。 **※令和7年12月19日（金曜日）から公開予定**

②出願サイトのマイページから顔写真データ（JPEG又はPNG形式）を登録します。

③入学願書に記載する志願者情報（志願者氏名、生年月日、中学校名、保護者氏名、現住所など）を入力し、一時保存します。

Web 登録したことを中学校へお知らせしていただくアンケートにお答えください。（後日 QR コードをお知らせいたします。）

■飛鳥中学校確認スケジュール（予定）

12月19日～12月25日入力分：12月26日（金）

12月26日～ 1月 5日入力分：1月 6日（火）

1月 6日～ 1月 8日入力分：1月 9日（金）

1月 9日～ 1月12日入力分：1月13日（火）

※推薦入試支払期限：1月16日（金）午後5時

1月13日～1月14日入力分：1月15日（木）

1月15日～1月18日入力分：1月19日（月）

1月19日～1月22日入力分：1月23日（金）

1月23日～1月25日入力分：1月26日（月）

1月26日～1月29日入力分：1月30日（金）

1月30日～2月 1日入力分：2月 2日（月）

2月 2日～2月 3日入力分：2月 4日（水）

※一次・前期支払期限：2月5日（木）午後5時

推薦入試を受ける人は1月9日までに入力をお願いします。

一次・前期を受ける人はできるだけ2月2日までに入力をお願いします。

■ 注意事項 ■

都立の推薦入試を受検する人は、**2/2の発表で否がわかってから都立一般入試の考査料を支払います。**

※一般入試の登録は事前に済ませておきましょう。中学校が承認するまでは、受検校の変更が可能です。

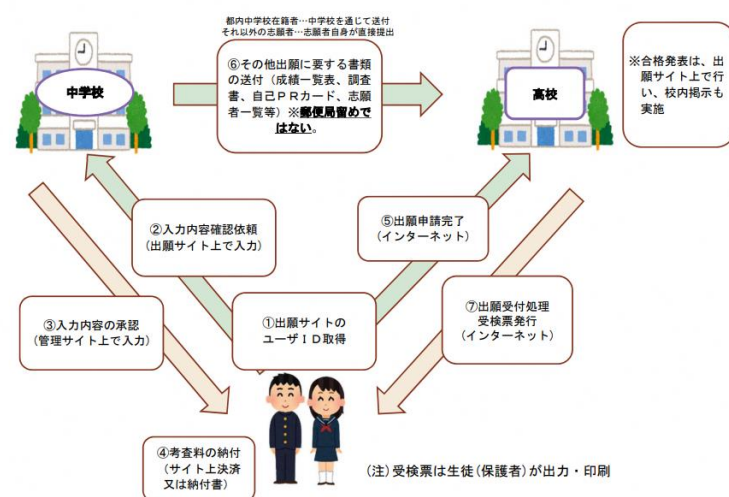
入力〆切：2月3日

また、推薦に合格した場合、私立の併願校に出願する必要があるかどうか確認しておきましょう。

中学校での
確認・承認

インターネット出願のイメージ

④中学校から出願の承認を受けたら、入学考査料の支払いの手続きが可能になります。出願サイト上でのクレジットカード決済（VISA、JCB、MasterCard、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）又は納付書による支払いのどちらかを選択します。（納付書による支払いの場合、金融機関の窓口での支払い後、領収証書の写真を出願サイトへアップロードする必要があります。金融機関の窓口での支払いは中学校の承認前でも可能ですが、領収証書の写真のアップロードは中学校での承認後しか行えません）。入学考査料の支払いが完了すると、出願サイト上での操作が完了します。**※納付書が必要な場合は、担任までお知らせ下さい。**



⑤出願に要する書類（調査書等）を高校へ送付することで出願が完了します。 **※書類は中学校が送ります。**

⑥受検票は、指定日以降に出願サイトからダウンロードすることができます。自分で印刷して、検査当日に持参してください。ダウンロードは、推薦入試では1月23日（金曜日）頃、第一次募集・分割前期募集では2月16日（月曜日）頃開始の予定です。なお、受検票はコンビニエンスストアのマルチコピー機でも印刷することができます。